



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信 1

(2000.7.1発行)

2000-2001

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 福田 清 成
〒483-8205 愛知県江南市古知野町小金112(江南商工会館内)
TEL. 0587-52-5200 FAX. 0587-52-5252
E-mail governor00-01@rotary2760.org

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

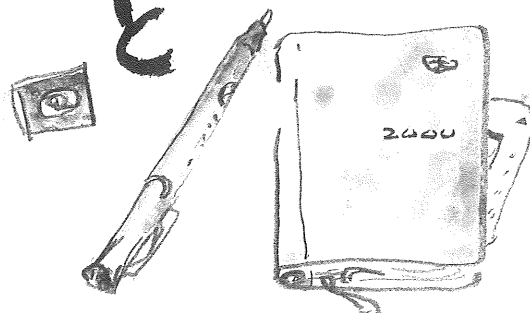
———7月は識字率向上月間です———

2000～2001年度国際ロータリー会長メッセージ……1
あなたのクラブで・地域社会で・私達の世界で……3
強調事項……4
会員増強に関する会長メッセージ……5
クラブ会長・幹事の皆さまへ ガバナー挨拶……7
ありがとうございました 野村ガバナー……9
識字率向上月間によせて……10
ガバナー補佐挨拶……11

目次

地区幹事からのお願い・地区委員長紹介……13
20世紀からの贈り物……17
地区役員・委員会委員……19
公式訪問日程表……20
地区資金予算書……21
会長エレクト研修セミナー・会長のリーダーシップについて……23
次期地区委員会 委員長会議・出席者……25
主要行事日程表……26

きっちりと
平凡に
誠実に
やるべきこと
地味に
他人のために



会	長			
メ	ッ	セ	ー	ジ

私達の使命は、私達のクラブ、地域社会、 そしてあまねく広く世界において、 意識を喚起し——進んで行動を、です。

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

新しい世紀、新千年紀に入ってゆくこの2000-01年度、あなた方の会長として、私は痛切に意識しております——即ち私達のクラブ、私達の地域社会、そしてまた私達のこの世界では適切に対処されぬまま、放置されている問題があまりにも沢山ある、ということです。ロータリアンとして私達はこれを見過ごし無視しておけるでしょうか、それともこれに対処して何か出来るでしょうか。

21世紀を迎えるにあたり、またロータリー100周年を目前に控えて、私達がこれに対して何かをする、ということを一優先課題に取り上げる様、私は望みます。

私達の第一歩は、先ず物事を見定め、私達のクラブ、私達の地域社会、私達のこの世界が直面している諸問題について明確に意識することではなければなりません。

問題意識は問題解決に到る欠くべからざる第一歩です。人々が気付かずに捨てておけばおくほど何の行動も起こさず、問題は未解決のまま残ります。

意識するということは必ずしもそう易しいことではありません。「みんなが言うほど事態はそんなに悪くないのだ」とか、「そのうち自然に解決するさ」とか、つい信じたくなるかもしれません。

私達のクラブ、地域社会、更に広く世界において、私達が直面している問題について何かをしようと望むなら、私達は絶えず意識を喚起することが必要だと気付きます。ひとたび厳しい第一歩を踏み出せばもう後へは引けません。意識を喚起することが問題に対してロータリアンの目を開かせます。

ロータリアンは、問題に対して目が開けば、話し合います、討論します、そして取るべき最善の方策について検討します。また私達の方策に賛同してくれるロータリアン以外の人々や他のグループを探し出し、そうして**進んで行動を**起こすのです。

ロータリアンにとって、この二つの作業は絶対不可分のものです。意識しても行動しなければ役に立ちませんが、はっきり意識しなければ行動する事もできません。意識と行動が結びつければ、ロータリアンは私達のクラブ、地域社会そして私達の世界における危急の要請を見定め、これに適確に対応することができます。また行動の道しるべとなる意識あってこそ私達の持てる資力を、最もそれを必要とする所へ確実にさし向けられるのです。

ロータリアンとして、私達はクラブを強化する潜在力を持っており、また世界29,500余の地域社会において、広く公共の支持を受けて、問題を解決に導くという信望を背負っております。私達はまた、私達の人道的活動を、地球上隅々まで推し進める大規模な国際的ネットワークを持っているのです。

2000-01年、相共に協力するにあたって、さあ皆さん、決して忘れてはいけません：私達の使命は、私達のクラブ、地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し——**進んで行動を、**です。



フランク J. デブリン

2000 ROTARY INTERNATIONAL ASSEMBLY

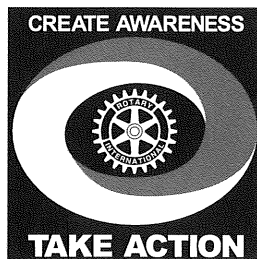
全世界 162ヶ国の528地区 RI役員とガバナー



印は、第2760地区 福田 清成 ガバナー

2000-2001 年度RIテーマ

意識を喚起し



進んで行動を



フランク J. デブリン

アナウアク、D. F.、メキシコ

2000-2001年度 国際ロータリー会長

1996-1998年度 ロータリー財団管理委員会委員

1986-1988年度 国際ロータリー理事

私達の使命…

…私達のクラブ

…地域社会

…私達の世界で

フランク・デブリン氏は、メキシコで工学製品の小売、販売、製造を手がけるデブリン光学グループの社長・取締役で、メキシコのチワワ州シウダド・フアレス市および米国テキサス州エルパソ市で成長しました。同氏は、テキサス大学エルパソ校に入学、(メキシコ・シティーに所在する) Instituto Panamericano de Alta Direccion de Empresasから経営管理学の学位を取得、卒業されました。同氏は又、メキシコ検眼医及び眼科医協会附属検眼医養成大学の卒業生です。

デブリン氏は、メキシコ眼科医及び検眼医協会の元会長並びに全国工業会議所の元会頭です。氏は、メキシコ赤十字及びグッドウィル工業会の全国理事、並びにメキシコ結核・肺臓協会の財務長を務められています。氏は又、メキシコ・シティーのYMCA (キリスト教青年協会)、全国視力障害者援助協会並びに全国メキシコ公共及び民間業務管理団体の理事として活躍されています。氏は、メキシコ政府の身障者健康推進委員会の諮問委員で、また全国メキシコ銀行及びインベルラト銀行の理事を務められています。

国際ロータリー役員として、デブリン氏は、世界34カ国のロータリー会合において講演され、「世界社会奉仕(WCS)」と云った多くのロータリー・プログラムを推進されてこられました。氏は、現在、メキシコで最大の古眼鏡銀行の設置に当たっておられます。この銀行は、今後、試験的な世界社会奉仕プロジェクトとなります。

デブリン氏は、1970年以来、メキシコ・シティーのアナウアク・ロータリー・クラブの会員です。デブリン氏は、地域雑誌、Rotarismo en Mexicoの創刊編集者で、国際ロータリーでは、ロータリー財団管理委員、国際ロータリー理事、国際協議会グループ・リーダー、委員会委員長及び委員、及び地区ガバナーとして奉仕されました。1995-96年度には、ハーバート G. ブラウン会長の特別補佐を務め、カナダ、アルバータ州カルガリーの1996年国際ロータリー年次大会のアドバイザーでした。現在、氏は、2000年ブエノスアイレス大会委員長、ロータリーの夢委員会委員、ポリオ・プラス・メキシコ担当顧問を務めておられます。デブリン氏は、ロータリー財団からその国際人道的及び教育プログラムの支援活動に対し、財団功労表彰状並びに特別功労賞を受賞されています。

意識を喚起し・・・

あなたのクラブで

あなたのクラブを強力に保つためには、会員を増やしこれを維持しなければならぬということについて意識を喚起し、進んで行動を起こしましょう

：即ち

- 毎例会出席の意欲を会員に持たせるため、より一層興味あるプログラムや卓話者を用意する
- あなたのクラブの奉仕プロジェクトとその成果に関する広報を促進する
- 有望な会員候補者にロータリー会員の資格を得る特典についてセミナーを計画する
- 国際ロータリーから得られる資源について会員に情報を提供することを目的とした会合を開く
- 地域社会におけるあらゆる血脈の人、異民族のグループもあなたのクラブでは平等に受け容れられると保証する
- 国際ロータリーの委員会と実行グループの助力を求める

私達の世界で

あなたの地域社会における最も緊急対応を要する課題について 意識を喚起し、進んで行動を起こしましょう

：即ち

- 少女、婦人向けの教育プログラムを通して世界の人口問題を説く
- 身体障害者が職を得られる様に援助する
- 犯罪根絶と暴力予防を
- 飢えている人に食糧を
- あなたの奉仕力を拡大する為他の団体やクラブと、そしてまた地区レベルで協同歩調をとる

あなたの地域社会で

自国から遠く離れた地域における緊急のニーズに意識を喚起し、それに応じて進んで行動を起こしましょう

：即ち

- ポリオ・プラス活動を支援する
- 識字率の向上、清浄な水、低価格の仮設住宅（シェルター）建設の促進をはかり、また失明や、飢餓の軽減という様な諸々の危機的問題に取り組んでいる世界社会奉仕プロジェクトをやり遂げる
- 村落金融やその他女性援助プログラム等を通して発展途上国の貧困絶滅に取り組む
- これらの人道的プログラムの活動領域を広げるためにロータリー財団補助金を申請する
- 何処であろうと最も急を要する災害援助に協力する
- 他の団体と協同して他国の奉仕プロジェクトに取り組む

・・・進んで行動を

強 調 事 項

2000-2001年度、皆さまの使命に、

重要な以下の強調事項を含めて下さるようお願いします。

- ポリオ・プラス、識字率向上、清浄な水、低価格の仮設住宅（シェルター）、飢餓救済、地球環境保全、危機にある子供たち等々、その他の関心事項で国際ロータリーおよびロータリー財団既存の推進策を引き続き積極的に重視していくこと
- 会員増強および退会防止に引き続き積極的に取り組むこと
- 広報活動と報道機関向けキャンペーンを引き続き積極的に展開すること
- クラブ・レベルと地区レベルで他団体と提携すること
- 次の関心事項に新しい角度から引き続き積極的に取り組むこと



ヒルトン(アナハイム)

- ・人口と開発に関する問題——少女、婦人向け
教育プログラムの重点的推進によって…
- ・貧困に関する問題——女性と子供の経済状況を向上させるための村落金融その他の手法に焦点を合わせて…
- ・犯罪根絶と暴力予防
- ・身体障害者の就職
- ・失明の回避
- ・飢餓
- ・災害救援



福田ガバナー夫妻

21世紀の会長特別要請事項

会員増強に関する デブリン会長の メッセージ

21世紀の会長特別要請事項に 応じるための目標を設定する

世界で善行を行なうために、クラブ会長がロータリーの能力を強化する最も効果的な方法は、クラブ会員を増強することでしょう。新会員は、あなたのクラブに斬新なアイデア、エネルギー、熱意を注ぎ込むのみならず、クラブの奉仕の基盤を広げる助けとなり、あなたが手掛けるプロジェクトの数を増やし、範囲を拡大します。会長としての年度に、私は、会員増強の重要性を強調し、全クラブおよび地区に、会員を増やすよう大いに奨励したいと思います。この価値ある目標の達成に向けて、以下の2000-01年度の奨励プログラムを推進いたします。

●2000-01年度会長賞：会員増強目標は、各クラブに純会員数を5名増やすことを要求しています。2000-01年度会長賞：クラブ奉仕には、会員増強における成果が含まれています。

●会員増強認証リングは、各ロータリアンが、会員増強によって進んで行動を起こしたことを認証するものです。クラブ会長は、この会員増強認証リングを購入し、クラブに新会員を入会さ

せたロータリアンに配布するよう奨励されています。

●年次RI会員増強・拡大賞は、各地区内のクラブが、最高の会員増強率、最大の新会員入会数、または最高の退会防止率を達成したこと、あるいは新しいクラブのスポンサーとなったことを表彰するためのものです。

●21世紀の会長特別要請事項は、2000年7月1日から2001年5月15日の間に、最高の会員増強率を達成した地区およびクラブを表彰する特別プログラムです。

21世紀の会長特別 要請事項に向けて

●クラブは、会員増強の目標から設定します。地区ガバナー・エレクトと相談の上、2000年7月1日から2001年5月15日の間にクラブの会員をどれくらい増やすことができるか決定してください。

●ガバナー・エレクトは、ブエノスアイレス国際

大会までにR I会長エレクトにクラブの目標を報告します。大会期間中、私は、全クラブによって設定された目標に基づいて、世界全体の会員増強目標を発表します。

●地区ガバナーは、クラブ会長と協力して、増強の戦略を立てます。会員増強および退会防止の実行グループ2つ、「会員増強・退会防止の手引き」(出版番号417)、R Iのウェブ・ページの会員増強コーナーなど、会員増強に関するクラブの計画を援助する資源がいくつか入手できます。

●受賞地区は、2001年5月15日までにR Iが受理する半期報告書および新会員報告書式の数値に基づいて決定されます。各地区の開始数値は、2000年9月30日までにR Iが受理する2000年7月の半期報告書を基にします。

●50地区が受賞します。2001年5月15日を過ぎるとまもなく、世界中の全地区の数値が審査され、最高の会員増強率を達成した複数の地区を決定します。各ゾーンから少なくとも1地区が受賞し、最高の純増率を記録した地区は世界全体の最優秀受賞地区となります。同率の場合は、くじ引きで最優秀受賞地区が選ばれます。

●各受賞地区から上位2クラブが選ばれます。競争をできるだけ公平にするため、クラブは2つに分類されます：即ち、会員が50名に満たないクラブと51名以上のクラブです。各受賞地区ガバナーは、各グループで最大数の新会員を入会させた地区内のクラブを決定します。同率の場合、くじ引きにより受賞クラブを選びます。

●受賞クラブおよび地区には、立派な記念品が授与されます。2001年サン・アントニオ国際大会で、受賞クラブの会長並びに地区ガバナーには私と共に舞台上上がっていただき、特別に表彰いたします。

●最優秀受賞地区およびクラブには、R Iの経

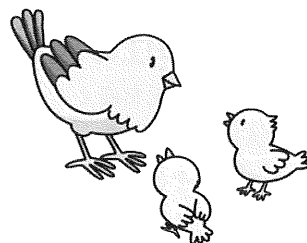
費でサン・アントニオ国際大会に参加していただきます。世界一に輝いた地区のガバナーは、R Iが費用を負担して、配偶者および受賞クラブの会長らと共に、サン・アントニオ国際大会に招待されます。最優秀受賞地区は、舞台上で特別に表彰を受けます。

なぜ会員増強が必要なのか

あなた のクラブの会員が10パーセント減少したと想像してください。このことは、奉仕プログラムにどのような影響を及ぼすでしょうか？

どのプロジェクトの完了が危ぶまれるでしょうか？ どのプロジェクトが開始できなくなるでしょうか？ さてここで、あなたのクラブの会員が10、5、あるいは2パーセント増えた場合を考えてください。未補填の職業分類をすべて補充して、あなたのクラブ全体のプロフィールに加えることのできる専門技能について考えてみてください。すべての新ロータリアンは、あなたのクラブの能力を強化し、世界中の地域社会を通じて奉仕できる個人的並びに専門的情報源と知識をもたらします。

会長 としてあなたの年度にあなたのクラブを飛躍的に成長させ、後任者がその上に築くことのできる力を残そうではありませんか。全クラブが21世紀の会長特別要請事項に応じれば、世界中がその成果を分かち合い、ロータリアンの活力がますます増大して、意識を喚起し——進んで行動を起こすために奮闘することになります。



クラブ会長・幹事の皆さまへ

2000～2001年度

ガバナー就任のご挨拶



2000～2001年度
国際ロータリー
第2760地区 ガバナー

福田 清成

1936年(昭和11年) 12月22日生

■ロータリー歴

1981年7月 江南ロータリークラブ入会
1984～84年 クラブ副幹事
1984～85年 クラブ幹事
1986～87年 クラブ職業奉仕委員長(理事)
11991～92年 クラブ会長
1994～95年 地区米山記念奨学会委員
1995～96年 東尾張分区代理
1996～99年 地区財団学友会(小)委員会委員
米山功労者、ポール ハリス フェロー

■経歴

一橋大学経済学部卒業
布袋食糧株式会社 取締役社長
サンブレッド協業組合 理事長
江南商工会議所 常議員
中日本製粉事業協同組合 代表理事
江南商工会議所 副会頭

今日より1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。
会長・幹事の皆様には、会長エレクト研修セミナー<PETS>、
地区協議会、クラブ協議会と多くの時間をかけて新年度
のご準備をなさり、スタート地点にお立ちになったこと
と思います。素晴らしい1年をお祈りいたします。

Create Awareness and Take Action with
Consistency Credibility Continuity

堅実、信望、持続により

意識を喚起し——進んで行動を

ご覧になって、おやっと思われたのではないでしょう
か。これはラビッツ直前会長が国際協議会の閉会式の
スピーチで語られた言葉です。以前、IからWeへとし
て説明なされましたが、ロータリーの活動は1年ごとに
区切られてはいるが、前任者から後任者へ継続されるも
のは持続する、という事への端的な実例になっています。

フランク J. デブリン R I 会長は会員増強と退会防止を
特に強調しておられますが、ロータリアンは**堅実で信望**
のある人々であることを、あらためて意識して行動する
ことが望まれます。

ロータリーはロータリアンとクラブがもとです。ロー
タリーの目的からはずれない限り、クラブの自主性が尊
重されています。どうぞ自由闊達な、そして簡素なクラ
ブ運営をなさって下さい。情性に流されることなく、常
に意識を喚起して、よい計画を練られたならば、進んで
行動をして、やり遂げられますように。会長・幹事を中
心としたプロアクティブなリーダーシップチームが良い
クラブの原動力です。幸いにしてみえり逢った記念すべ
き世紀から世紀への連結の年を大事に生かそうではあり
ません。

2000～2001年度 R I のテーマと地区方針と目標

意識を喚起し——進んで行動を

新年度は20世紀から21世紀に移る意義深い1年間と思われます。科学文明の世紀の次に人々が期待している未来を探る時
であります。そして、やや長期30年、50年先を視野に入れた理想を考えるよい機会であります。

2000-01年度 R I テーマ「意識を喚起し——進んで行動を」に基づくフランク J. デブリン R I 会長のメッセージ、強調
事項、関心事項に合わせ、じっくり過去・現在・未来を見つめ、希望をもって前進して参りたいと存じます。

1. 職業奉仕の理想の強調と会員増強

いよいよ21世紀を迎えようとしています。そして現在、
世界は人口・資源・環境に関して極めて難しい状態に至っ
ております。その打開のためとして、一層の競争が必要
と云われています。しかし、果たしてそれで幸せな社会に

なるのでしょうか。別の道があっても良いと思います。ロ
ータリーにおいて職業奉仕と云う場合、奉仕は単に取引行
為や商品を指すのみでなく、相手に対する正当な考慮、他
人に対しいつも思いやりの心を持つことも指しています。

そこには調和の精神が込められていると見られます。現

在のような時代こそ、このロータリーの基本的な考え方が広められる必要があります。お互いに自我を少し押さえ“他人のために”を重視したならば随分と良い世の中になります。新しい友人を迎え、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と云う実践哲学を共有し喜んで貰おうではありませんか。

2. 人口問題への関心

国際社会においては人口爆発による食料不足が懸念されております。2000年はポリオ撲滅の目標年ですが、疫病をなくすことと並行して食料について考えなければなりません。途上国における1人当たり所得の向上と教育が一つの重要な鍵であります。

一方我が国では少子・高齢化社会となっており、2004年をピークに人口減少時代に入っていくようです。一般的に国は人口減少によって衰微していくと云われていますが、直接的な因果関係はないと云う説もあります。内外の人口問題に対してロータリーのなすべきことは数多くあります。

3. 自然循環による環境保全

昨日と今日を比べてもそんなに変化は感じられません。しかし、環境悪化へは間違いなく進んでいます。資源・エネルギーについてもこうすれば良いと云う解決策は未だ見当たりません。

少なくとも今の俤では行けない事は判っています。ひょっとしたら少子化もこのことと深く関わっているかもしれません。判っていても、思い切って方向を変えようとしえない人間に対し目に見えない大きな力が、異常気象とか異常な現象又は今までにない病気とかで警告しているようにも思えます。そして誰にも判るゴミ津波が迫っています。人口問題とも密接に関わることであります。多分、自然循環にのった環境保全が必要ではないでしょうか。

4. 道徳教育と明るい未来

自己の快適性を、それぞれ第一義として追求して行くなれば、ある点から他を傷めつける恐れがあります。

お天道様に申し訳ない、余所さまに迷惑を掛けないと云う考えを幼い頃から身につけることが大事だと思います。世界中の人々が直接間接に頻繁に関わり合う時代には、自己主張、云うべきことははっきり伝えることが必要でしょうが、慎みの心、他人に尽くす気持ちを忘れないようにしなければなりません。今、将来に翳を落としているさまざまな問題を解決して行くためには、これから続く若い人達に我々が良い手本になり、古来より伝えられた美風を取り戻し必ず伝えなければなりません。希望の持てる社会、世界を手渡せたらと思います。

5. 具体的目標

●ロータリーの目的の再認識

- 1) むりのない会員増強・拡大
- 2) ロータリー財団への寄与
- 3) 米山奨学会への貢献
- 4) 経常的経費の抑制

クラブの計画には、フランク J. デブリン R I 会長の「意識・行動」「Awareness Action」の具体的提案を私たちのクラブ・地域社会・私たちの世界で、出来るだけ積極的に取り入れられますよう期待しております。



デブリン R I 会長夫妻と福田ガバナー夫妻 於アナハイム（米国）

野村直前ガバナーへの 感謝の言葉

ガバナー 福田 清 成

野村直前ガバナーそして奥様、1年間有り難うございました。お疲れさまでした。

いつもにこやかに元気に、地区内ロータリアンとその協力者を励まし勇気付けて下さいました。包容力と決断力を兼ね備えられ、小気味良いリードをなされました。どんな時にも事前によく勉強をなさり用意周到なご指導でした。

公式訪問、地区大会はもとより、内外の諸会合、諸会議に実によく精力的にご出席願え、皆様が感銘を受けておられることと思います。又、ロータリー



は単年度主義だからこそ、よく引き継ごうとお考えになり、私にきめ細かく全てをお教え下さいました。まことに良い道しるべであります。

ありがとうございました。
お世話になりました。

年度の始めに
なされた、——
Consistencyは単
に「堅実」と訳
されているが
「道をふみはず
さない」という
意味がこめられ
ているとのご解
釈は忘れられません。



2000年にふさわしい数々の素晴らしい足跡を当
2760地区にお残しになりました。感謝にたえません。どうぞ今後とも、高いご見識と豊かなご経験により、ご指導賜りますよう心よりお願い申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。

心からの感謝を

直前ガバナー夫人 野村 弘 子



6月を迎え、今年の新緑はひとしお鮮やかに胸に沁みいるようでした。1999～2000ロータリー年度、主人のガバナーとしての活動を、各方面より支えて下さいました2760地区ロータリアンの皆様に、心より御礼を申し上げます。

思えば、主人は一昨年7月のノミニー事務所開設、アナハイム国際協議会出席を機に、ロータリーと言う大きな流れに乗ってひたすら走り続けた様な感じが致します。今までロータリーについて何の知識もない私でございましたが、ロータリアンの皆様が各々のお立場でご活躍になり、国内外に素晴らしい奉仕の実績を積上げていらっしゃるお姿を目の当たりに拝見致しまして、ロータリーの真価を知る事が出来ました。私にとって貴重な体験でございました。

毎日主人の体調を気遣いながら、日常のすべてがロータリーを中心に廻っていた二年余りでございましたが、ロータリアンの皆様方の温かいご支援とご協力を頂きまして元気にガバナーの任を終える事が出来ました事を、心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。

識字率向上月間に寄せて



地区社会奉仕委員会

委員長 千田 毅

7月はR Iで一番新しい特別月間“識字率向上”月間です。

又本年度の20の実行グループにも“Literacy Task Force”を設定し、これを2005年迄延長してこの問題を強調し、特に当地区では野村パストガバナーをこの運動の第3ゾーンのコーディネーターとして指名しています。

世界中の15才以上の成人の内一定生活での簡単な文章の読み書きが出来ない人は9億6000万人、その内発展途上国の9億2000万人、先進諸国は4000万人と云われています。何故発展途上国に多いのでしょうか。

世界人口60億の内先進国10億人が富の60%を占める状況、アフリカでは人口の半分3億人が1日1\$で生きている現実、それらを見過ごす事はロータリアンとして恥かしい事だと云わねばなりません。

識字問題は人権や歴史的差別と絡んでくる色々な面があります。1993年バルチモア市のキャンペーン標語“Smart is not something you are, Smart is something you become”と云うのがあります。正にその通り、賢さや能力はその人の属する人種によるものではないのです。

“非識字は私達の時代の解決すべき主要な課題であり、これが開発の遅れ貧困と深く関わっている。しかしこれは宿命ではなく熱意と努力によって克服可能である”とユネスコは報告しています。

又非識字は貧困・飢餓・差別等人類の抱える問題に深く関わり21世紀の地球を救うキーワードとなるでしょう。私

達は、ロータリアンとしてこの運動に奮起して活動しなければなりません。

福田ガバナーはこの活動に深く関心を持たれ“識字向上”運動を強力に推進する御考えです。

そこでこの運動を現実的に支援する意味で、ユネスコが提唱する“書き損じハガキ”を回収する活動に協力したいと思います。

各クラブの社会奉仕委員長は

この活動の責任者として“書き損じハガキ”を回収して戴き2001年2月迄にガバナー事務所に御送付下さい。

この活動は貴方の持つ優しい心と、溢れる情熱で持つてすれば必ずや成功すると信じています。

宜しく御協力下さる様、御願い申し上げます。



石川 治郎 昭和13年(1938年)12月25日生

半田南RC／綿紡績
石川紡績(株) 代表取締役会長
〒475-0041
半田市乙川太田町2-21
TEL 0569(23)4150 FAX 0569(24)4118
1985～86 幹事
1996～97 会長
米山功労者、マルチプル ポール
ハリス フェロー



南尾張 分区

このたび、南尾張分区担当のガバナー補佐をお引受け致しました石川です。何分にも資格、能力とも不十分ではありますが、よろしくお願いします。

福田ガバナーを補佐するのが役目ではありますが、どこまで出来るか心配であります。微力ではありますが、努力してみたいと思います。

南尾張分区内の各クラブには、ガバナー補佐として訪問致しますが、その際には、何卒よろしくお願い致します。又、ガバナーの公式訪問についても、よろしくお願い致します。

尚、明年2月25日(日)に南尾張分区のI.M.を中日パレスにて行ないますので、出来る限り多くの方々にご参加下さいませ、お願い申し上げます。

藤井 忠 昭和5年(1930年)4月1日生

西春日井RC／シニア(歯科医)
藤井歯科医院 院長
〒460-0003
名古屋市中区錦3-7-26
TEL 052(971)9812 FAX 052(971)9820
1976. 1 西春日井RC入会
1986～87 西春日井RC副会長
1989～90 西春日井RC会長
米山功労者、マルチプル ポール
ハリス フェロー



西尾張 分区

21世紀に向けた意義ある年度に、西尾張分区ガバナー補佐の大役を仰せつかり、身の引き締まる思いであります。

本年度はニューリーダーシッププランの定着の年で、ガバナー補佐の役割は手続要覧に16項目に渡って明記されております通り、任務と責任が重く申し掛って参ります。RI会長の「意識の行動」福田ガバナーの「ロータリーの再認識」「経常的経費の抑制」等々の目標について、十分に理解していただくとともに、実践のお願いに、ガバナー代理として、訪問させていただきますので、その節は、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

IMは2001年3月3日のお雛様の日に、名古屋マリオットアソシアホテルで、開催致しますので、多数のご参加の程、よろしくお願い申し上げます。

尚、地区委員会は、現在、国としても、重要課題となっております「新世代」を担当させていただきますので、よろしくご指導下さい。

坂田 隆 昭和9年(1934年)6月28日生

瀬戸北RC／シニア(日本酒配布)
(株)坂田酒販 代表取締役
〒488-0043
尾張旭市北本地ヶ原町四丁目45番地
TEL 0561(52)1611 FAX 0561(52)1613
1975. 12 瀬戸RC入会
1978. 10 瀬戸北RC設立に伴い移籍
1982～83 幹事
1991～92 会長
米山功労者、ポール ハリス フェロー



東尾張 分区

新しい世紀、新千年紀に入っていくこの2000～2001年度の東尾張分区ガバナー補佐の委嘱を頂き、その重責に戸惑いを感じる今日この頃です。ニューリーダーシッププランも当地区ではすでに数年を経て参りました。

本年度RI会長フランク・J. デブリン氏のテーマ“意識を喚起し進んで行動を”また本年度当地区ガバナー福田清成氏の四つの具体的な目標を持ってじっくり過去、現在、未来を見つめ、希望をもって前進しようと呼びかけに浅学非才を顧みず頑張りたいと思います。

新しい世紀には、今まで経験したことのない事柄が我々の家庭、職場、社会に怒濤のように押し寄せてきます。もう一度ロータリーの原点を皆で見つめて新世紀が人類にとって明るく希望の持てる社会にならんことを強く願うものです。どうか皆様のご協力とご指導を心よりお願いします。

〈13.3.24(日) 東尾張分区I・M(県陶磁資料館)〉

小坂 忠勝 大正15年(1925年)5月7日生

名古屋栄RC／シニア(建築設計)
(株)東海設計 代表取締役社長
〒460-0008
名古屋市中区栄2-6-1 白川ビル4F
TEL 052(202)1241 FAX 052(212)1240
1990. 5. 1 入会 チャーターメンバー
～91 ロータリー情報・
米山記念奨学会委員長
1991～92 会員増強委員長
1993～94 会長
1994～95 直前会長 ロータリー情報・会員選考委員長



西名古屋 分区

“やあ”ロータリー会員の皆さん今日は元気ですか。明るくクラブ活動を楽しんでおられる事と思います。

扨て2000年度の活動のメッセージは「堅実・信望・持続」の基に努力運営され、それをベースに2000～2001年度はフランク・J. ブラウン会長(メキシコ国)のメッセージは「意識を喚起し進んで行動を」のテーマです。会員の皆さんには今一度創設の理念の精神を思いおこして頂きたいと思います。人権の尊重人間としての原点は人と人の思いやり。そして話しあいと理解は、心から“手と手、輪に輪”と結び地域・社会・環境保全を広げて行き“良き心の時代”を求められている今日です。新世紀に日本の良き伝統文化と優しく思いやりのある真の平和社会を一日でも早く建設する様「意識を喚起し進んで行動を」理念として活動と奉仕、親睦に臨んで一年間ではありますが次世代に一筋の希望を未来に残す様努力する覚悟です。

星川 直志

昭和9年(1934年)3月24日生

東名古屋 分区

名古屋名北RC／シニア(電気器具製造)

代表取締役

〒486-0906

春日井市下屋敷町字下屋敷145

TEL 0568(33)0511 FAX 0568(33)4850

1981 名古屋名北RC入会

チャーターメンバー

(名古屋北RCより移籍)

1984～85 会長

1995～96 地区ガバナー拡大補佐(エイド)



ロータリーに一番不似合いな男、それは私です。このたびガバナー補佐の大役を仰せつかりとまどうばかりでございます。25年にわたりお世話になりながら手続要覧等一度も手にしたこともなく今日までできてしまいました。他に先輩かつ有能な人材もいらっしゃいますが高齢である、健康に自信がないなど、ご無理申し上げますわけにもいかず、古くて健康だけが取り柄の私に白羽の矢がたったことと思っています。不運か幸運か？年齢とともに物忘れも多く大丈夫かなと心配していますが、長年の御恩に報いるべくガバナーのご指導のもと皆様の御協力とご援助をいただきながらその任を遂行する所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

林 成樹

大正15年(1925年)2月17日生

東三河 分区

田原RC／シニア(燃料配布)

合資会社平野屋 会長

〒441-3432

渥美郡田原町大字野田字向海道13

TEL 05312(5)0005 FAX 05312(5)0731

1986 田原RC入会

1995～96 田原RC第35代会長

1997 RI第2760地区 地区大会

大会実行副委員長

米山功労者、ポール ハリス フェロー・ベネファクタ



北海道有珠山周辺の連続噴火、小淵首相の緊急入院・急死と異変の多いこの1000年紀に、私ども8名がガバナー補佐の任に就く一誠に奇縁の感の深いものを覚えます。

昨年10月、ガバナー補佐の委嘱状を戴き、11月の分区の親睦ゴルフ大会での挨拶、そして1月の第1回補佐会議より4月の地区協議会に至る8回の研修及び会議—まさしく慌しいまた緊張の日々でありました。

3月のPETSで、福田ガバナーのお考えにより、当地区として初の試みである分区に分かれての会長会議が、約1時間もよおされましたが、東三河分区は、各クラブ会長の真摯なお取り組みにより、有意義に終えることができ、始まる年度に対して心強さを感じ、大変嬉しさを覚えました。

いよいよ公式クラブ訪問が始まります。至らぬ身の私でございますが、何とかその責務を果たしたい一念であります。何卒宜しくお願い申し上げます。

花沢 勇

昭和6年(1931年)5月1日生

西三河中 分区

豊田三好RC／シニア(産婦人科医)

三好産婦人科 院長

〒470-0224

西加茂郡三好町大字三好字陣取山33-6

TEL 05613(2)3795 FAX 05613(4)6287

1970 豊田西RC入会(チャーターメンバー)

1990 豊田三好RC移籍(キーマンメンバー)

1992～93 豊田三好RC第3代会長

1999～2000 豊田三好RC創立10周年

記念事業 実行委員長

1993～ 2760地区野球同好会世話人代表

R財団ベネファクター

マルチプル ポール ハリス フェロー



此の度西三河中分区のアシスタントガバナーを命ぜられ、責任の重さを感じて居ります。喜び勇んでは申しませんが精一杯努力する所存で御座います。私は年数の割にロータリーに関して無知無能であり皆様のご援助を必要と致しますので色々ご指導ご鞭撻を下さいます様切にお願いします。私はRI会長の方針にのっとり、福田ガバナーの理想に少しでもお助け出来ればと思ひ努力致します。一言、私は職業あってこそロータリーの存在があるのだと信じて居ります。ロータリーの簡素化(時間的、金銭的)に特に力を入れたと思って居ります。何卒よろしくご協力下さい。

加納 隆

昭和17年(1942年)1月26日生

西三河 分区

西尾KIRARA RC／治工具製造

㈱加藤鉄工所 代表取締役

〒445-0876

西尾市住崎町飛八1-27

TEL 0563(56)3977 FAX 0563(57)7567

1983.1.4 西尾RC入会

1991.7.5 西尾KIRARA RC移籍

1991～1992 西尾KIRARA RC初代幹事

1992～1993 西尾KIRARA RC会長

1997～1998 地区研究グループ交換

(GSE) 委員

1999～2000 地区米山学友会委員会副委員長

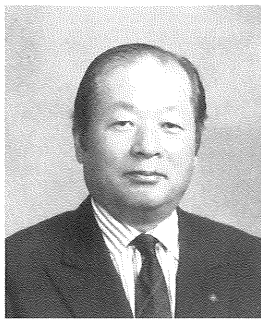
米山功労者、マルチプル ポール ハリス フェロー



分区内の順番ということで、私共、KIRARAロータリークラブに創立以来初めてガバナー補佐の大役が回って参りました。本来ならば、私共の初代会長が、引き受けて頂くべきところ、事情により、私がこの大役を受けさせて頂く事となりました。もとより、自分自身、その任ではないことは、充分承知をしている訳ですが、断りきれず今回の仕儀となった次第であります。しかも、ガバナー補佐研修が進むにつれて、責任のお重さがドンドン増してきて、不安を持ったスタートとなりました。

しかし、この一年、福田ガバナー初めスタッフの皆さん、そして、分区内9クラブの会長、幹事の皆さんのご指導、ご協力を得て、自分自身勉強をしながら、精一杯頑張る覚悟でございます。どうぞ、宜しく願い申し上げます。

2000～2001年度地区委員会委員長ご紹介



どうぞよろしく

地区幹事

伊藤 鶴吉

前半が20世紀、後半は21世紀の両世紀にまたがって、歴史と伝統のある、第2760地区の地区幹事をつとめさせていただきます。

どうぞよろしく！

「ロータリーの友」4月号のメインテーマは「ロータリーを簡素化しよう」がタイトルでした。福田ガバナーはそれを実践すべく努力されています。

どうぞよろしく！

会長エレクト研修セミナー、地区委員長会議、地区協議会、ガバナー補佐会議も順調に終わり、8月2日(水)名古屋和合ロータリークラブをトップに、地区内78クラブの公式訪問に、ガバナーに同行させていただきますが、ロータリアン一人ひとりのご指導とご協力をお願い申し上げます。

本年度、RI フランク・J. デブリン会長は全世界のロータリアンに向けて。意識を喚起し—進んで行動を

私達のクラブに

私達の地域社会に

私達の世界に です。

第2760地区の会員の皆さんどうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。



ガバナー事務所スタッフ一同「どうぞよろしく」

石川 和昌 昭和7年(1932年)4月2日生

豊橋RC/シニア・アクチブ(元貨物自動車輸送)
渥美運輸(株) 代表取締役会長
〒441-8074 豊橋市明海町2-28
TEL 0532(25)3761 FAX 0532(25)6301
1961. 2 豊橋ロータリークラブ入会
1977～78 地区副幹事(森ガバナー年度)
1979～1980 クラブ会長 米山功労者
1988～1989 地区幹事(高沢ガバナー年度)
1991～1992 地区資金委員長
1991. 12 第20回アジア第1・第3ゾーン
研究会運営委員長
1992～1994 地区社会奉仕委員長
1995. 7 1995～1996年度ガバナー就任
1996～ 地区諮問委員



地区研修
リーダー

片山 主水 昭和14年(1939年)11月17日生

名古屋東南RC/シニア(弁護士)
片山主水法律事務所 所長
〒460-0002
名古屋市中区丸の内3-5-35
TEL 052(951)0001 FAX 052(951)5629
1972. 3 名古屋東南RC入会
1990～92 地区国際友好委員長
1992～94 地区世界社会奉仕(小)委員長
1994～95 地区環境保全(小)委員長
1995～96 名古屋東南RC会長
1997～98 地区幹事



地区資金
委員長

加藤 正男 昭和6年(1931年)8月31日生

拡大
委員長

岡崎南RC/シニア(プラスチック製品製造)
タッパウェア・アジアパシフィック副社長
〒444-3596 岡崎市藤川町境松西1番地
TEL 0564(52)8123 FAX 0564(52)8274
1970 岡崎南RC入会
1990~1991 地区国際奉仕委員会委員
1992~1993 地区大会幹事
1993~1994 岡崎南RC創立30周年実行委員長
1994~1995 岡崎南RC会長
1995~1996 西三河第一分区分代理
1996~1997 地区青少年活動委員長
1997~1998 地区青少年活動委員長
1999~2000 地区拡大委員長



田中 清隆 昭和9年(1934年)5月20日生

職業奉仕
委員長

あまRC/シニア・アクチブ(皮膚科医)
田中皮膚科クリニック 院長
〒460-0003
名古屋市中区錦3-13-17
TEL 052(951)5555 FAX 052(951)0494
1996. 9 あまRC入会
1978~79 会長
1992~93 地区環境保全委員会委員
1993~94 地区環境保全委員会委員長
1994~95 地区環境保全委員会委員
1998~99 西尾張分区分代理
1999~00 地区職業奉仕委員会委員
米山功労者、マルチプル ボール ハリス フェロー



榊原 義嗣 昭和13年(1938年)11月7日生

クラブ奉仕
委員長

碧南RC/シニア(瓦製造)
株榊原製瓦所 代表取締役
〒447-0046 碧南市堀方町3-3
TEL 0566(41)1566 FAX 0566(48)2866
1974. 7 碧南RC入会
1988~89 幹事
1995~96 西三河分区分幹事
1996~97 会長



千田 毅 昭和11年(1936年)8月8日生

社会奉仕
委員長

名古屋東RC/シニア(建築)
株メイケン・ビルド 社長
〒464-0851
名古屋市中区今池南29-23
TEL 052(733)0666 FAX 052(741)1554
1973. 12 名古屋東RC入会
1984~85 名古屋東RC幹事
1996~97 名古屋東RC会長



小川 辰男 昭和3年(1928年)9月24日生

会員増強
委員長

名古屋名東RC/シニア(経済団体)
中部映像関連事業社協会 会長
〒460-0014 名古屋市中区富士見町13-19
富士見町八木ビル703
TEL 052(324)0256 FAX 052(324)0256
1982. 4 名古屋名東RC入会
1995~96 名古屋名東RC会長
1996~97 地区広報委員
1997~98 地区会員増強委員
1998~99 地区会員増強委員会副委員長
1999~2000 地区会員増強委員長



國分 孝雄 昭和14年(1939年)5月25日生

環境保全
委員長

名古屋和合RC/シニア(建築設計)
株国分設計 代表取締役社長
〒460-0005
名古屋市中区東桜2-22-18 日興ビル7階
TEL 052(931)7771 FAX 052(931)7793
1979. 9 名古屋和合RC入会
1994~95 幹事
1998~99 地区社会奉仕委員
1999~2000 地区環境保全委員



種村 桂介 昭和18年(1943年)1月18日生

広報
委員長

名古屋栄RC/出版
株北白川書房 代表取締役社長
〒461-0001
名古屋市中区泉1-16-20 北白川ビル
TEL 052(961)0758 FAX 052(961)6019
1989. 5 名古屋栄RC入会(チャーターメンバー)
1989~91 SAA
1992~93 プリテン委員長
1994~96 地区ロータリーの友委員
1996~97 地区ロータリーの友副委員長
1997~99 地区ロータリーの友委員長
1999~99.12 地区広報委員会副委員長
2000.1~ 長尾広報委員長ご逝去により委員長に



前田 捷彦 昭和20年(1945年)1月1日生

RCC
委員長

半田RC/シニア(医薬品卸売)
㈲前田薬品商会 代表取締役
〒475-0902
半田市宮路町267
TEL 0569(21)4143 FAX 0569(23)7991
1984. 6 半田RC入会
1993~94 幹事
1996~97 地区副幹事
1997~98 地区RCC(小)委員
1998~99 副会長
地区RCC(小)委員
1999~00 地区RCC(小)副委員長



2000～2001年度地区委員会委員長ご紹介

中野 博三 昭和8年(1933年)9月14日生

豊橋南RC/シニア
キングタクシー(株) 代表取締役社長
〒441-8077 豊橋市神野新田町字ヨノ割 69
TEL 0532(32)1214 FAX 0532(32)1214
1966. 5 豊橋南RC入会
1981～82 幹事
1984～85 会長
1995～96 地区国際友好(小)委員長
1996～97 同上
1997～98 地区国際奉仕委員
1998～99 地区世界社会奉仕(小)委員
1999～2000 地区国際奉仕委員



国際奉仕
委員長

荻本 鉄夫 大正14年(1925年)12月1日生

一宮北RC/シニア(羊毛販売)
丸本繊維(株) 代表取締役
〒491-0858 一宮市栄4-6-5
TEL 0586(72)0651 FAX 0586(72)0653
1970. 9 一宮北RC入会
1982～83 会長
1993～94 西尾張分区代理
1994～95 地区インターアクト委員
1995～98 地区インターアクト副委員長
1998～99 地区インターアクト委員長
1999～2000 地区インターアクト委員長



インターアクト
委員長

大谷 和雄 昭和5年(1930年)4月1日生

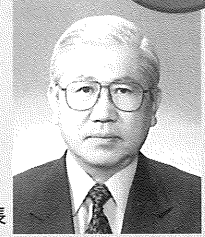
名古屋千種RC/シニア(短期大学)
学校法人桜花学園 理事長
〒466-0013
名古屋市昭和区緑町1-7
TEL 052(732)3553 FAX 052(732)3422
1983 名古屋千種ロータリークラブ入会
1984～85 プログラム委員長
1987～88 青少年委員長
1989～90 広報委員長
1992～93 会長
1994～95 名古屋第二分区代理
1995～96 地区青少年交換委員
1999～2000 地区青少年交換副委員長



青少年交換
委員長

青木 公貞 昭和15年(1940年)1月24日生

豊橋RC/シニア(元自動車販売)
㈱東愛知日産自動車 代表取締役社長
〒440-8522
豊橋市下地町字操穴43
TEL 0532(53)1177 FAX 0532(53)5787
1981. 3 豊橋RC入会
1993～96 地区ロータリーアクト(小)委員
1996～97 幹事
1997～98 地区ロータリーアクト(小)委員
1998～99 地区ロータリーアクト(小)副委員長
1999～ 地区ロータリーアクト委員長



ロータリーアクト
委員長

大平 賢一 昭和23年(1948年)11月18日生

名古屋昭和RC/旅行斡旋
㈱アクト・ユートラベル 代表取締役
〒460-0003
名古屋市中区錦3-5-28
TEL 052(951)4451 FAX 052(971)2901
1993 名古屋昭和RC入会
1995～98 地区世界社会奉仕(小)委員
1998～2000 地区世界社会奉仕(小)副委員長



世界
社会奉仕
委員長

加藤 鈴幸 昭和13年(1938年)11月21日生

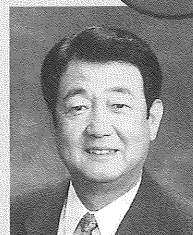
豊田西RC/シニア(神経精神科医)
(医)美衣会・衣ヶ原病院 理事長兼院長
〒471-0036
豊田市広久手町2-34
TEL 0565(32)0991 FAX 0565(32)0772
1980. 5 豊田西RC入会
1994～95 副会長
1995～96 会長エレクト
1996～97 会長
1998～99 地区ライラ委員
1999～2000 地区ライラ副委員長



ライラ
委員長

鶴田 欣也 昭和15年(1940年)11月14日生

名古屋南RC/石材配布
鶴田石材(株) 代表取締役社長
〒456-0024
名古屋市中区熱田区森後町3番24号
TEL 052(682)4114 FAX 052(683)4114
1989. 7. 26 名古屋南RC入会
1996～97 地区世界社会奉仕(小)委員会委員長
1997～98 地区世界社会奉仕(小)委員会委員長
1998～99 地区青少年活動委員会副委員長
1999～2000 地区青少年活動委員会副委員長



新世代
委員長

石川 敬 昭和12年(1937年)12月7日生

一宮中央RC/シニア(税務会計コンサルタント)
石川敬税理士事務所 所長
〒451-0031 名古屋市中区城西4-26-20
TEL 052(521)8769 FAX 052(521)8769
1979. 11 一宮北RC入会
1990. 10 一宮中央RC入会(チャーターメンバー)
1990～92 一宮中央RC副会長(初代)
ポールハリスフェロー
1993～94 会長
1994～96 地区ロータリーアクト委員会委員
1996～99 地区ロータリーアクト委員会委員長
1999～2000 地区ロータリー財団委員会副委員長



ロータリー
財団
委員長

浅野 彰

昭和11年(1936年)9月6日生

財団奨学
委員長

名古屋大須RC/シニア(不動産貸付)
有浅野物産 代表取締役
〒461-0005 名古屋市東区東桜1-10-34
TEL 052(961)1491 FAX 052(971)3623
1985. 1 名古屋大須RC入会(チャーターメンバー)
1987~88 幹事
1989~90 会計
1991~92 会長
1995~96 ライラ実行委員長
1998~99 地区財団奨学金(小)委員会委員
1999~2000 地区財団奨学委員会委員長
地区ロータリー財団委員会委員



藤本 博之

昭和3年(1928年)10月9日生

米山奨学
委員長

名古屋西RC/シニア(土木技術)
中央コンサルタンツ(株) 代表取締役会長
〒451-0042
名古屋市西区那古野 2-11-23
TEL 052(551)2541 FAX 052(522) 7717
1972. 1 名古屋西RC入会
1984~85 幹事
1994~95 副会長
1998~99 地区副幹事
1999~ 地区米山奨学委員長



尾関 和成

昭和25年(1950年)3月14日生

財団学友会
委員長

名古屋和合RC/紙製品販売
有限会社柏瀬紙店 代表取締役
〒460-0016
名古屋市中区橋1-4-6
TEL 052(331)0213 FAX 052(331)8657
1991.12.25 名古屋和合RC入会
1994~95 地区副幹事
1995~96 国際奉仕委員長
1997~98 地区ロータリー財団委員
1998~99 幹事・地区ロータリー財団副委員長
1999~ 地区財団学友会委員長



小野 文憲

昭和21年(1946年)10月22日生

米山学友
委員長

岡崎東RC/シニア(火薬配布)
㈱大黒屋 代表取締役
〒444-0038
岡崎市伝馬通2丁目26
TEL 0564(24)0728 FAX 0564(24)0729
1984. 10 岡崎東RC入会
1994~95 幹事
1997~99 地区米山奨学委員
1999~2000 地区米山学友会委員長

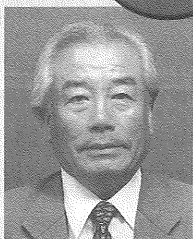


石田 弘幸

昭和9年(1934年)7月8日生

研究
グループ交換
委員長

小牧RC/シニア(土木技術)
㈱石田技術コンサルタンツ 代表取締役社長
〒485-0028
小牧市東新町50
TEL 0568(73)1085 FAX 0568(73)1099
1973. 2 小牧RC入会
1981~82 幹事
1991~92 会長
1995~96 地区協議会実行委員長



岩井 良明

昭和35年(1960年)3月13日生

ロータリーの友
委員

江南RC/塾経営
㈱モノリス 代表取締役
〒483-8274
江南市古知野町広見173
TEL 0587(53)2100 FAX 0587(53)2889
1994 江南RC入会
1997~98 出席委員長
1998~99 社会奉仕 副委員長
1999~2000 新世代ロータリーアクト委員長

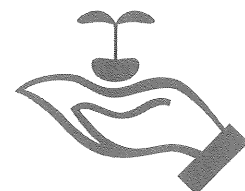


榊原 克孝

昭和5年(1930年)10月9日生

ポリオプラス
委員長

半田南RC/シニア(綿織物)
鐘清織布(株) 代表取締役
〒470-2401
知多郡美浜町布土
TEL 0569(82)5380 FAX 0569(82)5380
1979. 1 半田RC入会
1980. 2 半田南RC(創立)(チャーターメンバー)
1989~90 半田南RC会長
1996~99 地区ポリオプラス(小)委員
1999~2000 地区ポリオプラス(小)副委員長



= 率先した奉仕活動を期待 =



パストガバナー

奥谷 博俊

1984～'85年度
ガバナー（尾張旭RC）

私のガバナー年度から早や15年が経過しました。当時のRI会長カルロス・カンセコのテーマ「DISCOVER a NEW WORLD OF SERVICE（見つけよう 奉仕の新生面）」は 大航海時代、月面着陸、宇宙への挑戦を奉仕面で行動しようとの要請でありました。また、その年度の手続要覧から決議23-34が削除されたので、私共同期生はアイ・サーブ、ウィ・サーブについて白熱した討議を行いました。ロータリーの原点は職業奉仕を軸としたアイ・サーブで、会長テーマの要請に答えロータリーに相応しい奉仕活動の展開を要望し、地区の運営に当たったことを思い出しています。25名（当時26地区）の同期生との交流は今日でも毎年開かれるロータリー研究会前後の旅行会で継続しており、ロータリー談義に花を咲かせ素晴らしい友人を持つことができ誇りとしています。

軽井沢、白馬、渥美などの遠隔地を含む愛知、長野両県の92RC公式訪問は、公共交通機関を利用することは稀で殆んどマイカーを運転して行ないました。孤独の中で自然の景観を満喫しながらの訪問は、92RCの会長、役員、諸兄を始め6千名を超えるロータリアン諸兄とロータリー情報の交換を行ない、交流を深めることができ極めて意義深いことでありました。公式訪問報告書、RC会長宛の礼状はすべて自筆で書き報告書の記載は各RCの実状をありのままの真実を伝え、訪問時自ら撮影したスナップ写真とともに大切に保存しています。

また、末永、菅野RI理事、地区では安野、佐藤、森、川瀬、奥澤PGを始め多くの諸先輩から、厳しさの中に心

暖まるご指導、ご鞭撻を賜わり私の人格形成に尽くされたご恩に心から感謝申し上げます。

先に佐藤千尋PGは、近年のロータリーは会員増強と財団寄付の数字で会員を激励し名譽照合を撒き餌に使うようになりました。職業奉仕がロータリーの根幹なら職業人としての倫理こそ名譽の尺度となるべきでしょう。然し職業奉仕は目に見えない陰徳であり、またロータリーの財政に寄与するものではありませんから事業組織化したロータリー本山からすれば無用の長物です。本山の方針がそうなると末寺の住職たるガバナーも「人作り」などという堅苦しい説法をするよりも、専ら信者獲得、寄進勸奨の行脚に精出すようになります。どの月信にも今や口に苦い良薬は見当らなくなりましたと発信されています。

最近の地区現状は、犬飼年度からリーダーシッププランの採用、地区事務所の開設などにより地区役員数が延240名となっています。ガバナー事務所の役員、ガバナー補佐を始め各委員会委員長・委員各位の奉仕活動に対し敬意を表します。然し、その運営は縦割りで横の連絡が殆んどなく役員数が極めて多いためか業務に対する責任感が薄れているように見受けられます。地区協、PETS、各委員会の開催は有機的に検討を加え、参加費等も統一化されることが望ましい。地区大会は、年々運営が派手になり登録費は世界最高全員登録の要請・閉会時の参加者は2割以下、最も重視されているRI会長代理の発言時間に制限を加え、ガバナーの地区現況報告はなく、形式本位でロータリーの大会としては形骸化しているように思われます。手続要覧の優れた地区大会の12原則に基づき検討して頂きたい。IMは現在手続要覧から消え非公式行事となっているが、ミニ大会ではなくロータリー情報の提供とロータリーという親睦を目的としており運営に関して考慮する必要があります。地区事務所、愛知万博委員会も積極的な活動の推進をお願いしたい。

21世紀を迎え、今日の世相の中で地域の指導的立場にあるロータリアンの率先した奉仕活動を期待しています。

= エクセレントリーダーの育成を =



パストガバナー

盛田 和昭

1989～'90年度
ガバナー（名古屋RC）

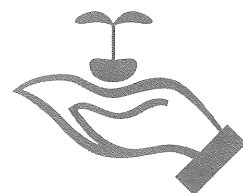
私が名古屋ロータリーに入会したのは1955年32歳の時でした。当時の名古屋クラブは会員数約120名程でしたが、正に名古屋財界を代表する様な大物ばかりで、とても私如若造の御付き合い出来る様な状態ではなく数名のJC先輩だけが頼りでした。然し案ずる程のこともなく大先輩の方々から声をかけて頂ける様になり、ゴルフ会へのお誘いも受けて参加しましたが、この方は若い私が有利で、「君、若い人はいつでも優勝出来るのだからわかってるね」と言われ乍ら実に和気あいあいとしてプレイをしたことを思い出します。又当時は市内には西クラブのみで、創立早々で若さと自由の風潮を売り物としていたのでメークアップに行っても全く雰囲気は違い、ロータリークラブにも色々あることを知りました。更に必要な場合には一宮クラブや長良川ホテルで開かれる岐阜クラブにもメークアップしたものです。当地区は愛知三重岐阜長野と広大で、当然地区大会も毎年廻り持ちでホストを勤めるので夫々各県の特徴を生かして開催され、又閉会後はエクスカッションと称して小旅行があり、たっぷり親睦の機会を持つことが出来たのです。

この様にファミリアなロータリーがいつの間にか拡大主義を取り始め、今や名古屋市内に23クラブ日本全国で2281クラブもあるとは驚きです。私が10年前ガバナーを拝命した時はヒュー・アーチャーRI会長は拡大を一度ストップしてロータリー創立の精神に戻ろう、そしてテーマを「エンジョイロータリー」

とされたのです。今でも私は最高のテーマと信じ、ロータリーはエンジョイすべきものと思っています。奉仕は恵まれた人達にとっては当然の行為であり、義務としてでなく奉仕をエンジョイすべきものと思います。現カルロ・ラビッツァ会長も徒らな拡大を戒め、単に例会出席のみの会員は不用であると言われています。言わんや早退など論外なのです。やはり極端な拡大がロータリーを曲げて来たのです。私は公式訪問の経験でクラブのスケールは100名迄が適当だと感じました。

そして色々な会合で話をする機会のある度にビックロータリーより、エクセレントロータリーを目指すべきことを説いています。エクセレントロータリーとはごく一部の熱心なロータリアンのみが活動するのではなく、すべての会員が同じ様にロータリーの為に働くことです。日本のロータリアンの口癖は「忙しくてとてもロータリーのこと等」です。然し今やあらゆる面で社会への還元が叫ばれている時自分の持つ時間の一部を社会に還元すべきでしょう。21世紀のロータリーは拡大主義を転換してポールハリスの時代に戻ること。テリトリーを正しく守り、一業一人を守り職業を代表する人達の集まりに帰ること。今大きなクラブを分割することは不可能だろうが大会社が分社化している方法をロータリーに取り入れることも一つの提案です。

20世紀からの贈り物として1905年創立以来発展し続けて来た良い点を残し、曲り始めた点は修正して、新世紀に相応しいエクセレントロータリーを目指すこと。その為にはエクセレントリーダーの育成こそ緊急課題であることを提案します。



国際ロータリー第2760地区 2000～2001年度地区役員及び委員会委員

C：カウンセラー ◎：委員長 ○：副委員長 ＊：兼務

ガバナー	
福田 清成(江 南)	
ガバナーエレクト	
太田賢太郎(岡 崎)	
地区幹事	
伊藤 鶴吉(江 南)	
地区副幹事	
大平 正士(江 南)	
森 泰彦(江 南)	
石原誠一郎(江 南)	
大塚 祥敬(江 南)	
大森 春彦(江 南)	
倉知 正憲(江 南)	
滝 勝夫(江 南)	
地区会計長	
沼田 準二(江 南)	
地区監事	
安藤 正英(江 南)	
地区スタッフ	
真野 則光(江 南)	
ガバナー補佐	
(南尾張分区担当)	
石川 治郎(半田南)	
(西尾張分区担当)	
藤井 忠(西春日井)	
(東尾張分区担当)	
坂田 隆(瀬戸北)	
(西名古屋分区担当)	
小坂 忠勝(名古屋栄)	
(東名古屋分区担当)	
星川 直志(名古屋名北)	
(東三河分区担当)	
林 成樹(田 原)	
(西三河中分区担当)	
花沢 勇(豊田三好)	
(西三河分区担当)	
加納 隆(西尾KIRARA)	
次期地区幹事	
藤井 克己(岡 崎)	
地区諮問委員会	
森 泰樹(豊 橋)	
奥谷 博俊(尾張旭)	
福田 浩三(名古屋空港)	
田中 徹(半 田)	
高沢 隆(豊 橋)	
盛田 和昭(名古屋)	
加納 泉(名古屋中)	
神戸 政治(あ ま)	
宮地 信尚(豊 川)	
蜂谷 弘道(名古屋和合)	
石川 和昌(豊 橋)	
松本 宏(半 田)	
内藤 明人(名古屋西)	
野村 重彦(刈 谷)	
福田 清成(江 南)	
太田賢太郎(岡 崎)	
地区指名委員会	
◎松本 宏(半 田)	
○内藤 明人(名古屋西)	
野村 重彦(刈 谷)	
石川 和昌(豊 橋)	
蜂谷 弘道(名古屋和合)	
地区研修リーダー	
石川 和昌(豊 橋)	
地区資金委員会	
◎片山 主水(名古屋東南)	

○岩間 俊夫(名古屋西)	
内藤 耕造(刈 谷)	
伊藤 鶴吉(江 南)	
内田 栄一(半 田)	
拡大委員会	
C神戸 政治(あ ま)	
C松本 宏(半 田)	
C野村 重彦(刈 谷)	
◎加藤 正男(岡崎南)	
○近藤 久夫(東知多)	
後藤袈婆美(あ ま)	
浦野 三男(名古屋北)	
杉山 仁朗(瀬戸北)	
クラブ奉仕委員会	
○榎原 義嗣(碧 南)	
○早川 八郎(春日井)	
◎伴 辰三(豊川宝飯)	
江崎 柳節(小 牧)	
高須 邦治(一 色)	
小原 睦(岡 崎)	
会員増強委員会	
○小川 辰男(名古屋名東)	
◎安藤 公爾(尾張旭)	
光岡 朗(あ ま)	
磯谷 泰郎(名古屋名北)	
広報委員会	
○種村 桂介(名古屋栄)	
◎小沢 行雄(豊 川)	
塚本 胤男(稲 沢)	
(ロータリーの友地区委員)	
岩井 良明(江 南)	
職業奉仕委員会	
○田中 清隆(あ ま)	
◎関口 宗男(名古屋みなと)	
加藤 俊夫(名古屋空港)	
松井 章悟(豊 橋)	
高木 博(江 南)	
山田 晃司(瀬 戸)	
社会奉仕委員会	
○千田 毅(名古屋東)	
◎石黒 坦史(豊 川)	
園原 宏治(岩 倉)	
*國分 孝雄(名古屋和合)	
*前田 捷彦(半 田)	
環境保全委員会	
○國分 孝雄(名古屋和合)	
◎酒井 尊夫(名古屋中)	
高山 光雄(名古屋空港)	
水鳥 正一(豊橋東)	
長瀬 論(名古屋栄)	
榎原 清則(半田南)	
吉川 正敏(岡 崎)	
RCC委員会	
○前田 捷氏(半 田)	
◎永田 和●(岡崎東)	
川澄 博(安 城)	
後藤 正(常 滑)	
松本 正則(名古屋守山)	
長瀬 傳郎(名古屋中)	
国際奉仕委員会	
○中野 博三(豊橋南)	
◎守野 暢洋(西春日井)	
須賀 康夫(名古屋名東)	
松原 忠久(名古屋和合)	
*大谷 和雄(名古屋千種)	
*大平 賢一(名古屋昭和)	

青少年交換委員会	
◎大谷 和雄(名古屋千種)	
○服部 和史(名古屋和合)	
神田 憲(名古屋大須)	
黒田 勝基(高 浜)	
増田 涼子(名古屋錦)	
鈴木 吉男(津 島)	
世界社会奉仕委員会	
◎大平 賢一(名古屋昭和)	
○馬場 研治(名古屋南)	
○瀧川 正喜(新 城)	
武市 博昭(尾張中央)	
榎原 正治(半 田)	
水谷 金之(名古屋北)	
新世代委員会	
◎鶴田 欣也(名古屋南)	
○保浦 文夫(西春日井)	
○尾上 昇(名古屋大須)	
杉浦 重行(高 浜)	
*荻本 鉄夫(一宮北)	
*青木 公貞(豊 橋)	
*加藤 鈴幸(豊田西)	
インターアクト委員会	
◎荻本 鐵夫(一宮北)	
○岩瀬 康彦(名古屋)	
清水 淳史(豊 川)	
村瀬 竜雄(東知多)	
森久 一兵(瀬戸北)	
河田 洋司(名古屋昭和)	
角谷 宏(高 浜)	
中根 義郎(岡崎南)	
ローターアクト委員会	
◎青木 公貞(豊 橋)	
○佐藤 正俊(名古屋守山)	
○近藤 雄亮(名古屋瑞穂)	
小嶋 義雄(田 原)	
加藤 康治(一宮中央)	
玉置 政利(小 牧)	
糸井 学(名古屋みなと)	
服部 良男(岡 崎)	
ライラ委員会	
◎加藤 鈴幸(豊田西)	
○横山 邦晴(尾張旭)	
中山 信夫(名古屋千種)	
金子 利夫(知 立)	
松井 善則(名古屋瑞穂)	
沢田 信(半田南)	
中根 啓弑(岡崎城南)	
中村 泰明(豊橋ゴールデン)	
濱島 昭治(尾張中央)	
ロータリー財団委員会	
C石川 和昌(豊 橋)	
◎石川 敬(一宮中央)	
○村野 力男(豊田西)	
伊藤 正弘(稲 沢)	
中北 智久(名古屋)	
*浅野 彰(名古屋大須)	
*尾関 和成(名古屋和合)	
*石田 弘幸(小 牧)	
*榎原 克孝(半田南)	
財団奨学委員会	
◎浅野 彰(名古屋大須)	
○舟橋 弘(小 牧)	
前田 孝司(刈 谷)	
財団学友会委員会	
◎尾関 和成(名古屋和合)	

○鈴木 薫(豊橋東)	
池田 邦雄(稲 沢)	
研究グループ交換委員会	
◎石田 弘幸(小 牧)	
○鈴木文三郎(刈 谷)	
河合 良泰(東 海)	
黒野晃太郎(あ ま)	
成田 洋之(名古屋みなと)	
中川 正美(名古屋北)	
石川 昌和(豊橋南)	
徳嶋 保昌(豊 田)	
ポリオプラス委員会	
◎榎原 克孝(半田南)	
○近藤 和夫(一 宮)	
松野 一彦(名古屋東山)	
米山奨学委員会	
C加納 泉(名古屋中)	
◎藤本 博之(名古屋西)	
○高橋 法昇(名古屋名北)	
杉田 明弘(西 尾)	
米山学友会委員会	
◎小野 文憲(岡崎東)	
○鈴木 茂久(豊橋北)	
三宅 寛(豊田東)	
地区大会企画委員会	
委員長 福田 清成(江 南)	
委 員 内藤 明人(名古屋西)	
// 野村 重彦(刈 谷)	
// 太田賢太郎(岡 崎)	
// 伊藤 鶴吉(江 南)	
// 藤井 克己(岡 崎)	
// 星川 直志(名古屋名北)	
// 平林 米司(犬 山)	
// 小川 征一(犬 山)	
// 安井 信之(名古屋和合)	
// 服部 和史(名古屋和合)	
地区事務所運営委員会	
委員長 内藤 耕造(刈 谷)	
副委員長 伊藤 鶴吉(江 南)	
// 藤井 克己(岡 崎)	
(事務局長)委員 藤本 博之(名古屋西)	
// 滝 勝夫(江 南)	
// 石川 敬(一宮中央)	
// 中野 博三(豊橋南)	
// 大谷 和雄(名古屋千種)	
米山記念奨学会	
理 事 加納 泉(名古屋中)	
評議員 野村 重彦(刈 谷)	
福田 清成(江 南)	
太田賢太郎(岡 崎)	
恒久基金日本研究グループ	
石川 和昌(豊 橋)	
オンツァンアントニオ	
太田賢太郎(岡 崎)	
ロータリーの友委員会地区委員	
岩井 良明(江 南)	
地区2000-2001タックスフォースコディネーター	
加納 隆(西尾KIRARA)	
地区会員増強チェアパーソン	
小川 辰男(名古屋名東)	
地区I.N通信コーディネーター	
浅野 彰(名古屋大須)	
ロータアクト地区代表	
佐々木義宜(豊 橋)	

福田清成ガバナー公式訪問日程（2000年平成12年）

☆昼間例会ホストクラブ ★夜間例会ホストクラブ

8月			1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)
				☆名古屋和合		岡崎南 ☆岡崎城南	
	6日(日)	7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)	12日(土)
		☆名古屋中	瀬尾張旭 ☆瀬戸北	☆名古屋名駅			
	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)
	20日(日)	21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)
		新三城 ☆奥三河	半田南 ☆半田南		西尾色 ☆一西尾KIRARA		
	27日(日)	28日(月)	29日(火)	30日(水)	31日(木)		
		☆刈谷立	☆名古屋千種 名古屋名東 名古屋東山	一宮北 ★一宮中央			

9月						1日(金)	2日(土)
						☆蒲郡	
	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)
		一宮西 ☆尾西	☆豊橋北田原 豊橋南渥美 ★田原パシフィック		☆名古屋大須 名古屋栄	☆常滑 知多	
	10日(日)	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)
		☆名古屋空港 豊山城北	西春日井	☆稲沢中央 尾張中央	☆名古屋西	敬老の日 	
	17日(日)	18日(月)	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)
		☆名古屋東 名古屋昭和	名古屋北 ☆名古屋錦	豊田東中 ☆豊田中		小牧井 ☆春日井	秋分の日 
	24日(日)	25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)	30日(土)
		豊田西好 ☆豊田三好	豊川宝飯 ☆豊川宝飯		名古屋南 ☆名古屋瑞穂	☆豊橋ゴールデン 豊橋東	

10月	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)
		津島 ☆あま	☆名古屋		名古屋みなと ☆名古屋西南	☆安城 三河安城	
	8日(日)	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)
		体育の日 	名古屋東南 ★名古屋名南		☆豊橋	☆名古屋北 名古屋守山	
	15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)
			碧南浜 ☆高浜	☆東海多 東知多	岡崎東 ☆岡崎東		
	22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)
			☆犬山南倉 江岩				
	29日(日)	30日(月)	31日(火)				

地区大会：11月18日(土)・19日(日)・20日(月)

ホストクラブ：名古屋和合RC

第2760地区 2000～2001年度地区資金予算書

《一般会計の部》

収 入 の 部				
科 目	1999～2000年度予算	1999～2000年度決算	2000～2001年度予算案	備 考
前 年 度 繰 越 金	5,000,000		5,000,000	注 1
地 区 資 金	50,325,000		49,600,000	注 2 8,000円(1人当り)-(A)
雑 収 入	20,000		20,000	
合 計	55,345,000		54,620,000	

支 出 の 部				
科 目	1999～2000年度予算	1999～2000年度決算	2000～2001年度予算案	備 考
国 際 ロ ー タ リ ー 行 事 費	(1,300,000)		(1,300,000)	
G E 国 際 協 議 会 出 席 補 助 金	1,000,000		1,000,000	
R I 規 定 審 議 会 出 席 補 助 金	300,000		300,000	注 3
地 区 行 事 費	(7,300,000)		(7,300,000)	
地 区 大 会 費	4,000,000		4,000,000	
地 区 協 議 会 費	1,100,000		1,100,000	
I . M . 費	1,600,000		1,600,000	
会 長 エ レ ク ト 研 修 セ ミ ナ ー 費	600,000		600,000	
地 区 運 営 費	(32,075,000)		(31,950,000)	
ガ バ ナ ー 会 議 等 出 席 補 助 金	2,800,000		2,800,000	
ガ バ ナ ー 会 運 営 協 力 金	1,260,000		1,240,000	注 4-(1)
ロ ー タ リ ー 文 庫 運 営 協 力 金	1,890,000		1,860,000	注 4-(2)
ガ バ ナ ー 事 務 所 補 助 金	8,000,000		8,000,000	
地 区 事 務 所 運 営 資 金	10,875,000		10,800,000	
ガ バ ナ ー ・ エ レ ク ト 事 務 所 補 助 金	3,000,000		3,000,000	
地 区 会 計 費	200,000		200,000	
地 区 幹 事 費	300,000		300,000	
ガ バ ナ ー 補 佐 費	2,800,000		2,800,000	
特 別 代 表 費	600,000		600,000	
記 念 品 費	350,000		350,000	
地 区 委 員 会 費	(9,650,000)		(8,650,000)	
地 区 諮 問 委 員 会 費	2,000,000		2,000,000	
地 区 指 名 委 員 会 費	50,000		50,000	
地 区 資 金 委 員 会 費	150,000		150,000	
拡 大 委 員 会 費	200,000		200,000	
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 費	300,000		300,000	
会 員 増 強 委 員 会 費	100,000		100,000	
広 報 委 員 会 費	200,000		200,000	
職 業 奉 仕 委 員 会 費	300,000		300,000	
社 会 奉 仕 委 員 会 費	300,000		300,000	
R C C 委 員 会	300,000		300,000	
環 境 保 全 委 員 会 費	500,000		500,000	
国 際 奉 仕 委 員 会 費	300,000		300,000	
青 少 年 交 換 委 員 会 費	1,200,000		200,000	注 5
世 界 社 会 奉 仕 委 員 会	300,000		300,000	
新 世 代 委 員 会 費	450,000		450,000	
イ ン タ ー ア ク ト 委 員 会 費	400,000		400,000	
ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 会 費	400,000		400,000	
ラ イ ラ 委 員 会 費	300,000		300,000	
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会 費	250,000		250,000	
財 団 奨 学 委 員 会 費	250,000		250,000	
財 団 学 友 会 委 員 会 費	200,000		200,000	
研 究 グ ル ー プ 交 換 G S E 委 員 会 費	300,000		300,000	
ポ リ オ プ ラ ス 委 員 会 費	100,000		100,000	
米 山 奨 学 会 委 員 会 費	500,000		500,000	
米 山 学 友 会 委 員 会 費	300,000		300,000	
特 別 活 動 事 業 費	(3,100,000)		(3,100,000)	
雑 費	(1,000,000)		(1,000,000)	
予 備 費	(920,000)		(1,320,000)	注 6
次 年 度 繰 越 金	0		0	
合 計	55,345,000		54,620,000	

《特別会計の部》

特別会計（事業費）					
	科 目	1999～2000年度予算	1999～2000年度決算	2000～2001年度予算案	備 考
収入の部	地 区 事 業 費	42,725,000		42,160,000	6,800円(1人当り)－(B)
	合 計	42,725,000		42,160,000	
支出の部	青 少 年 交 換 事 業 活 動 費	12,600,000		12,400,000	2,000円(1人当り)
	世 界 社 会 奉 仕 事 業 活 動 費	6,250,000		6,200,000	1,000円(1人当り)
	青 少 年 活 動 事 業 活 動 費	15,750,000		15,500,000	2,500円(1人当り)
	ポ リ オ プ ラ ス 活 動 支 援 金	1,875,000		1,860,000	300円(1人当り)
	研 究 グ ル ー プ 交 換 協 力 金	6,250,000		6,200,000	1,000円(1人当り)
	合 計	42,725,000		42,160,000	

特別会計（地区大会補助）					
	科 目	1999～2000年度予算	1999～2000年度決算	2000～2001年度予算案	備 考
収入の部	地 区 大 会 協 力 金	31,250,000		30,750,000	5,800円(1人当り)－(C)
支出の部	地 区 大 会 補 助 金	31,250,000		30,750,000	

特別会計（積立金）					
	科 目	1999～2000年度予算	1999～2000年度決算	2000～2001年度予算案	備 考
収入の部	R I 2004年国際大会協力積立金 (於 大阪)	12,600,000		12,400,000	注 7 2,000円(1人当り)
	2005年日本国際博覧会協力積立金 (愛知万博)	—		12,400,000	注 8 2,000円(1人当り)
	青少年交換委員長会議補助積立金	1,000,000		—	
	R I 規 定 審 議 会 補 助 積 立 金	300,000		300,000	注 9
	特 別 事 業 基 金	0		0	
	合 計	13,900,000		25,100,000	4,000円(1人当り)－(D)
支出の部	R I 2004年国際大会協力積立金 (於 大阪)	0		0	
	2005年日本国際博覧会協力積立金 (愛知万博)	—		0	
	青少年交換委員長会議補助積立金	1,500,000		—	
	R I 規 定 審 議 会 補 助 積 立 金	0		900,000	
	特 別 事 業 基 金	0		0	
	合 計	1,500,000		900,000	
積立残高	R I 2004年国際大会協力積立金 (於 大阪)	12,600,000		25,000,000	
	2005年日本国際博覧会協力積立金 (愛知万博)	—		12,400,000	
	青少年交換委員長会議補助積立金	0		—	
	R I 規 定 審 議 会 補 助 積 立 金	600,000		0	
	特 別 事 業 基 金	10,000,000		10,000,000	
	合 計	23,200,000		47,400,000	

ガバナー月信購読料 2,800円－(E)

会員1人当り年間負担金 (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 26,600円

注 1. 前年度繰越金

予算編成時では、1999～2000年度決算確定前のため、前年度と同額の500万円としました。

注 2-(1). 野村ガバナー年度の会員増強のご努力を勘案した上でなお堅実に見積り、上期6,150名(2000年7月1日)、下期6,250名(2001年1月1日)といたしました。

注 2-(2). ガバナー会運営協力金(会員1人当り200円)、ロータリー文庫運営協力金(会員1人当り300円)、地区事務所運営協力金(会員1人当り1,500円)負担分を特別会計の部より移しました。

注 3. R. I. 規定審議会出席補助金

3年ごとに開かれるR I 規定審議会(3年度の予定)出席に備え30万円を計上し、特別会計R I 規定審議会補助積立金に振り替えることとしました。

注 4-(1). 特別会計の部より移しました。

注 4-(2). 〃

注 5. 当年度は特別会計への振替分(前年度)を減額しました。

注 6. 予備費

予測されない費用などに充当するため、収支の残額を計上しております。

注 7. R. I. 規定審議会補助積立金

R. I. 規定審議会出席のための補助金を積立てるために本科目を設け、30万円積立てます。

注 8. 2005年日本国際博覧会協力積立金

2005年の愛知万国博に協力するため、今後4年間にわたって積立てるものです。

注 9. R. I. 規定審議会出席のための補助金を積立てるために本科目を設け、30万円積立てます。

会長エレクト研修セミナー



日時 2000年3月8日(水) 10:00~14:30
場所 名鉄犬山ホテル

「プログラム」

1. 登録 10:00~10:30		
2. 開会 10:30~	司会 次期地区副幹事	大塚 祥敬
3. 点鐘	ガバナー	野村 重彦
4. 国家「君が代」		
ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー	松野 俊男
5. ガバナー挨拶	ガバナー	野村 重彦
6. 特別出席者紹介	次期地区幹事	伊藤 鶴吉
7. セミナーテーマ「新しい年度に向けて」	ガバナーエレクト	福田 清成
8. 会長のリーダーシップについて	バスターガバナー 次期地区研修リーダー	石川 和昌
9. 報告事項		
1) 次期地区資金予算案について	次期地区会計長	沼田 準二
2) クラブ計画書の作成について	次期地区幹事	伊藤 鶴吉
3) クラブ定例報告書及び提出資料について	〃	〃
4) 公式訪問について	次期地区副幹事	倉知 正憲
5) 地区協議会について	〃	石原誠一郎
6) RI会長賞について	〃	〃
7) ガバナー月信について	〃	大森 春彦
8) GSEについて	〃	沼田 準二
昼食と懇談 12:30~13:30		
10. グループ討論「クラブの目標設定と プログラム計画のたて方」	ガバナー補佐	会長エレクト
	次期地区副幹事	次期幹事
11. ガバナー講評	ガバナー	野村 重彦
12. 点鐘 (閉会) 14:30	ガバナー	野村 重彦

2000-2001年度 会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催報告

2000-2001年度 会長エレクト研修セミナーが地区内 78 クラブ会長エレクト・次期幹事出席のもと、2000年 3 月 8 日、名鉄犬山ホテルにおいて開催され、大塚次期地区副幹事の司会により進行した。

野村ガバナーの「21 世紀の架け橋となる次年度は、大きく変貌する社会の中で変わらなくてはならないこと、変えてはならないことの峻別が肝要であり、次期クラブ指導者として務められる皆さんに期待を大にするものです」と挨拶された。

福田ガバナーエレクトは

「RI 会長のメッセージを正しく理解し、クラブ会長として時間も精力も充分使って、世の中を少しでも良くするのだとの信念のもとにクラブ運営をお願いしたい。ロータリーは個々のクラブが原点であり、手続要覧にも、各クラブの自主性を尊重する規定が多々見られます。私共の年度は、半分は 20 世紀、半分は 21 世紀です。30 年、50 年先を視野に入れてじっくり過去・現在・未来を見つめ、希望をもって前進してほしい。」と述べた。

そして 2 月の国際協議会への出席を踏まえ、

次年度 RI テーマ：意識を喚起し-進んで行動を

CREATE AWARENESS TAKE ACTION を発表された。

次期地区方針については、

1. 職業奉仕の理想の強調と会員増強

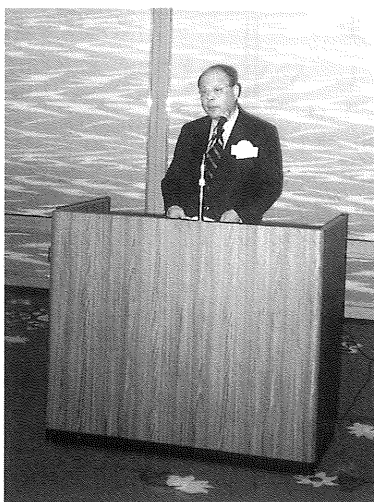
職業奉仕という言葉には、思いやりの心、調和の精神が込められている。新しい友人を迎え、共にロータリーの哲学を実践しよう。

2. 人口問題への関心

国際社会では人口爆発による食糧問題が懸念される一方、我が国では少子・高齢化が進んでいる。内外の人口問題に対しロータリーがなすべきことは数多くある。

3. 自然循環による環境保全

異常気象や前例の無い病気等は、環境悪化に気付きつつも、方向を変えようとしない人間への警告にも思える。自然循環に則った環境保全が必要ではないか。



石川研修リーダー(バストガバナー)

4. 道德教育と明るい未来

慎みの心やお天道様に申し訳ないといった古来の美德を、我々が良い手本となって若い世代に伝え、希望の持てる社会を手渡したい。

以上、4 点を力説した。

続いて、フランク J. デブリン次期 RI 会長の全世界クラブ会長にあてた躍動感溢れる演説のビデオを上映した。

石川次期研修リーダーは、

「皆さん会長就任おめでとうと申し上げたい。そしてロータリーを勉強する良い機会ですから一年間頑張ってください。組

織ですから会員拡大はして頂きたい。またクラブ会長として、マイイヤーです。健康に留意され、地域社会のニーズに合った問題に取り組み、ロータリーに捧げ、一番のロータリー理解者であって下さい。」と励まされた。

その後、予算案、計画書の作成、定例報告、公式訪問、地区協議会、RI 会長賞、ガバナー月信、GSE について各担当者より地区・クラブ運営についての報告がなされ、午前のプログラムを終了した。

午後は、各分区分単位で、次期ガバナー補佐がリーダーとなり、会長エレクト間で「クラブの目標設定とプログラム計画のたて方」について、次期地区副幹事がリーダーとなり次期幹事間で、「いかに会長をサポートするか」について熱心にグループ討論が行われた。

最後に野村ガバナーから、「福田ガバナーエレクトから、国際協議会におけるハードな研修の成果により、次年度私達の地区が目指す奉仕活動について明確な指針を与えてもらいました。例年、国際協議会の会議場の入り口には Enter to learn、入って学ぼう、という言葉が掲げられており、最終日には Go forth to serve、出でて奉仕せよ、とあります。この精神を胸に、さらに研鑽を積み、クラブの指導者としてよきリーダーシップをとってください。」との講評を頂いた。

次期地区委員会 委員長会議

日 時：2000年3月24日(金)

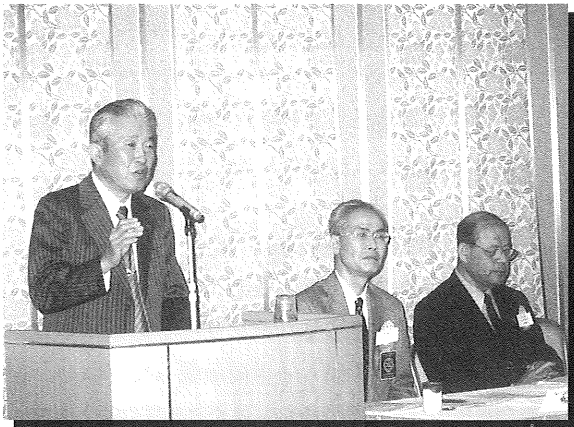
17:00～

場 所：名鉄ニューグランドホテル

会 議：7F 椿の間B

懇親会：7F 椿の間A

司 会：次期地区副幹事 倉知正憲



福田GEを励ます加納PG

プ ロ ・ グ ラ ム

1. 開会のことば 次期地区監事 安藤 正英
2. 出席者紹介 次期地区幹事 伊藤 鶴吉
3. ガバナー方針について ガバナーエレクト 福田 清成
- 4 ①. 委員長のリーダーシップについて
..... バストガバナー 次期地区研修リーダー 石川 和昌
- ②. 福田ガバナーにエール 加納PG (特別出席)
5. 協 議
 - 1) 地区委員会予算について 沼 田
 - 2) 地区事務所について 滝
 - 3) 各地区委員会とガバナー事務所スタッフとの連携について 伊 藤
 - 4) 各地区委員会とガバナー事務所の事務の分担について 伊 藤
 - 5) 地区委員会・各種委員長会議・委員会主催行事への地区委員(ガバナー・カウンセラー・PDG・ガバナー補佐・地区幹事・担当副幹事等)の出席について 伊 藤
 - 6) 各委員会活動報告及び活動費の請求について
 - 7) ガバナー月信について 大 森
 - 8) 地区協議会について (別途資料) 石 原
 - 9) その他
6. 次期委員会について 加納PG
7. 閉会のことば 次期地区監事 安藤 正英
8. 懇親会
ガバナーエレクト挨拶 ガバナーエレクト 福田 清成
乾 杯 次期研修リーダー 石川 和昌
懇 親
中締め 次期地区幹事 伊藤 鶴吉

出 席 者

ガバナーエレクト
次期地区研修リーダー
2000～2001年度ガバナー・ノミニー
次期ガバナー補佐

南尾張分区
西尾張分区
東尾張分区
西名古屋分区
東名古屋分区
東三河分区
西三河中分区
西三河分区

2001～2002年度地区幹事

拡大委員会	副委員長
クラブ奉仕委員会	委員長
会員増強委員会	副委員長
広報委員会	委員長
職業奉仕委員会	委員長
社会奉仕委員会	委員長
環境保全委員会	委員長
RCC委員会	委員長
国際奉仕委員会	副委員長
青少年交換委員会	委員長
世界社会奉仕委員会	副委員長
新世代委員会	委員長

福田 清成
石川 和昌
太田賢太郎

石川 治郎
藤井 忠
坂田 隆
小坂 忠勝
星川 直志
林 茂樹
花沢 勇
加納 隆
藤井 克己
近藤 久夫
榊原 義嗣
安藤 公爾
種村 桂介
田中 清隆
千田 毅
國分 孝雄
前田 捷彦
守野 暢洋
大谷 和雄
馬場 研治
鶴田 欣也

インターアクト委員会
ローターアクト委員会
ライラ委員会
ロータリー財団委員会
財団奨学委員会
財団学友会委員会
研究グループ交換委員会
ポリオプラス委員会
米山奨学委員会
米山学友委員会
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区
次 期 地 区

委員長	萩本 鐵夫
委員長	青木 公貞
委員長	加藤 鈴幸
委員長	石川 敬
委員長	浅野 彰
委員長	尾関 和成
委員長	石田 弘幸
委員長	榊原 克孝
委員長	藤本 博之
委員長	小野 文憲
幹 事	伊藤 鶴吉
会計長	沼田 準二
監 事	安藤 正英
副幹事	大平 正士
副幹事	森 泰彦
副幹事	石原誠一郎
副幹事	大塚 祥敬
副幹事	大森 春彦
副幹事	倉知 正憲
副幹事	滝 勝夫
スタッフ	真野 則光

主・要・行・事・日・程

■ 諸会議及び会合

開 催 日	会 合 名	開 催 場 所・備 考
2000年 7 月 4 日 (火)	地区大会企画委員会	ウェスティンナゴヤキャッスル
7 月 8 日 (土)	地区指名委員会	名鉄グランドホテル
	第 1 回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
8 月 25 日 (金)	第 1 回ガバナー補佐会議	舞鶴館
9 月 9 日 (土)	地区指名委員会	名鉄グランドホテル
	第 2 回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
10月30日 (月)	研究グループ交換 (GSE 2320地区) スウェーデンから来日	
11月18日 (土)	第 3 回諮問委員会	ウェスティンナゴヤキャッスル
	R I 第2760地区大会	ウェスティンナゴヤキャッスル
11月19日 (日)	R I 第2760地区大会	ウェスティンナゴヤキャッスル
11月20日 (月)	R I 第2760地区大会	名古屋ゴルフクラブ 和合コース
11月30日 (木)	東名古屋分区 I M	ウェスティンナゴヤキャッスル
12 月 1 日 (金)	研究グループ交換 (GSE 2320地区) スウェーデンへ帰国	

■ 地区委員会

開 催 日	会 合 名	開 催 場 所・備 考
2000年 7 月 8 日 (土)	クラブ奉仕委員会	名鉄グランドホテル
7月15日 (土) 16日 (日)	インターアクト海外派遣事前研修会	大府市勤労文化会館
7 月 21 日 (金)	国際奉仕委員会議	地区事務所
7 月 24 日 (月)	地区財団委員会	地区事務所
7 月 26 日 (水)	地区拡大委員会	地区事務所
7 月 28 日 (金)～ 8 月 6 日 (日)	インターアクト海外研修	オーストラリア プリスベン
7 月 30 日 (日)	2001～02年度 奨学生ガイダンス	毎日国際サロン
8 月 26 日 (土)	青少年交換委員会	桜花学園
9 月 1 日 (金)	地区ロータリー財団委員会	地区事務所
9 月 14 日 (木)	インターアクト委員会	地区事務所
10 月 5 日 (木)	地区ロータリー財団委員会	地区事務所

■ 地区内クラブ委員長会議

開 催 日	会 合 名	開 催 場 所・備 考
2000年 7 月 18 日 (火)	社会奉仕・環境保全・RCC合同委員長会議	ウェスティンナゴヤキャッスル
8 月 3 日 (木)	会員増強委員長会議	名古屋国際ホテル
8 月 3 日 (木)	インターアクト地区協議会	大府市勤労文化会館
8 月 31 日 (木)	職業奉仕委員長会議	名鉄グランドホテル
9 月 6 日 (水)	地区ロータリー財団委員長会議	ホテルキャッスルプラザ
9 月 9 日 (土)	クラブ奉仕委員長会議	名鉄グランドホテル
9 月 27 日 (水)	米山奨学委員長会議 (カウンセラー会合)	ホテルキャッスルプラザ
10 月 20 日 (金)	国際奉仕委員長会議	ホテルキャッスルプラザ

■ 式典及び記念行事

開 催 日	会 合 名	開 催 場 所・備 考
2000年 8 月 10 日 (木)	豊橋ロータリークラブ創立50周年記念式典例会	式 典：ライフポート 祝賀会：豊橋グランドホテル
8 月 20 日 (日)	豊橋西ロータリークラブ創立30周年記念例会	ホテルフォレスト
10 月 28 日 (土)	豊田ロータリークラブ創立40周年記念例会	ホテル豊田キャッスル
10 月 29 日 (日)	一宮中央ロータリークラブ創立10周年記念例会	名鉄犬山ホテル

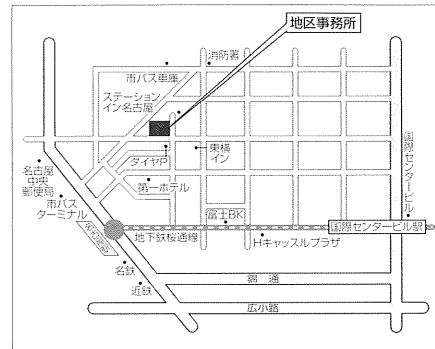
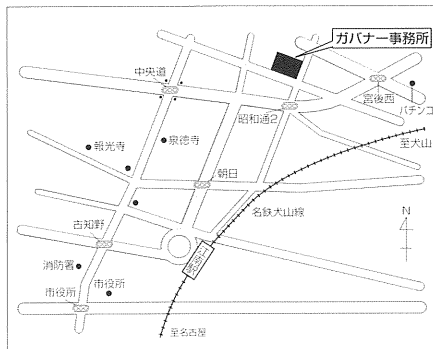
国際ロータリー第2760地区

ガバナー事務所

〒483-8205
江南市古知野町小金112
(江南商工会館内)
TEL0587-52-5200
FAX0587-52-5252

地区事務所

〒450-0002
名古屋市市中村区名駅3丁目12番5号
竹生ビル別館2F(ちくぶビル)
TEL/052-541-2760
FAX/052-541-0500



地区事務所の機能と利用方法について

機能

1. ロータリー財団

1) 国際親善奨学生募集に関する相談及び書類作成等 2) RI本部から来る書類の翻訳及びRI本部へ送る書類作成等 3) 財団に関する質問に対する調査および報告書作成等 4) 財団の行事に関する書類作成・受付等補助等 5) 財団学友会の名簿管理 6) その他付随する業務

2. 米山奨学会に関すること

1) 米山奨学生選考の書類作成・試験会場手伝い等 2) 米山奨学生の行事に関する書類作成・発送・名札作成・受付手伝い等 3) 米山奨学生に関する質問・相談・各クラブへの補助業務 4) その他付随する業務

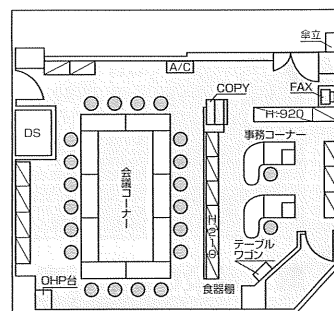
※注) 寄付金に関することは本部に直接お問い合わせ願います

3. 地区資料&寄贈蔵書保管及び閲覧

会議室としての利用方法

約20名～25名程

- 事務所としては月曜日～金曜日(祝日休)の9:30～16:30開館
- 会議室としては月曜日～金曜日(祝日休)の10:00～17:00(延長可能)約15名様位の会議に対応することができます(ビル管理の都合上土・日・祝日は閉館させていただきますのでご了承下さい)
- 昼食はいろいろ手配することができます(会議当日現金でご精算下さい。)
- ケーキは実費現金でのご精算となります
- 飲み物(日本茶・コーヒー・紅茶)は無料で提供させていただきます
- 会議室予約は開催日の前日までOKです。ただし、食事を伴うときは少なくとも2～3日前にお願いします
- また、受付順で日程を調整いたしますので(原則1日1会議)予定が決まりましたら、早めに予約願います
- 電話で会議室を予約された後、地区事務所より業務依頼書をFAXさせていただきますので、必要事項をご記入の上ご返送ください(別添)



▲地区事務所平面図

表紙に寄せて

福田ガバナーが折にふれ、読んだり、見たり、聞いたりの中で、平易な内に含蓄のある言葉を編集スタッフで選んだものです。

●書家・画家プロフィール

書：富永奇洞

富永正明・号奇洞／篆刻・書道家
奇洞会会主・東海書道芸術院副会長
江南市教育委員長／文部大臣・県教育表彰(社会教育功労)
1998～1999年度江南RC会長

画：岩田明生

岩田明・号明生／洋画家
江南市文化協会理事
昭和54年以後白日会連続出品
白日賞／文部大臣賞／
現在白日会会員

両氏 江南ロータリークラブ会員